

主 催 日本混相流学会

開 催 日 2009年3月12日(木)

会 場 大阪市立大学文化交流センター ホール 〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600

大阪駅前第2ビル6階 Tel 06-6344-5425 Fax 06-6344-5524

大阪駅(JR線)および梅田駅(地下鉄、阪急、阪神)から約5分

詳しいマップが <http://www.osaka-cu.ac.jp/info/commons/access.html> の「梅田サテライト」にあります。
 なお、会場や内容は多少の変更の可能性がありますので、必ず、最新の情報を日本混相流学会ホームページ <http://www.jsmf.gr.jp/> でご確認ください。

趣 旨 近年、流動層や粉体パイプラインなどの粉体混相流系分野だけではなく、火力水力原子力などのパイプライン、マイクロチャンネル、各種電気機器、エンジンや火炎などの流体熱機械内の流動の可視化などにおいて、コンピューティッド・トモグラフィー(CT)法が混相流の分野において実用化されつつあります。本講演会では、国内の専門家を講師として招き、そのCT計測法の基礎から、産業的な応用までを焦点を当て、この可視化計測法を広く知っていただくことを目的としています。この様な分野に日頃携わっておられる研究者、技術者の参加をお待ちするとともに、将来を担う学生の皆さんも参加を歓迎致します。

講師・講演内容

10:30-10:40 開会挨拶 日本混相流学会 企画理事 静岡大学 教授 齊藤隆之

10:40-11:40 1. トモグラフィー計測の基礎
日本大学 准教授 武居昌宏11:40-12:40 2. 中性子CTによる混相流の可視化
神戸大学 教授 竹中信幸

休憩

13:40-14:20 3. 中性子線による流動層の可視化計測
関西大学 准教授 梅川尚嗣14:20-15:20 4. 粒子系混相流のNMR計測
大阪大学 准教授 川口寿裕

休憩

15:30-16:30 5. キャパシタンス・トモグラフィーによる固気二相流の計測
日本大学 准教授 武居昌宏

16:30-16:50 6. 総合討論

16:50-17:00 閉会挨拶 レクチャーシリーズ運営委員会委員長 大阪大学 教授 田中敏嗣

参 加 費	学会員の方	15,000 円
	非会員の方	20,000 円
	学生・院生	5,000 円

定 員 60名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

申 込 方 法 下記申し込み先に、「3月12日レクチャーシリーズ申込」と明記の上、次のデータ
 をご入力の上、お申し込み下さい(氏名：e-mail：会社名：所属部署：電話：会員ま
 たは非会員の明記)。その後、下記まで参加費をお振り込みください。

参加費振込先 三井住友銀行 南千里支店 普通預金口座 口座番号：1078418
 口座名：混相流レクチャーシリーズ運営委員会 委員長 田中敏嗣

申込および銀行振込締切 平成2009年2月末日

オーガナイザ問合先

日本大学工学部機械工学科 武居昌宏(事務担当 春名)
 Tel&Fax: 03-3259-0749 E-mail: haruna@mech.cst.nihon-u.ac.jp